



2019年7月20日発行
発行：おがわ行政書士
事務所 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂
3-12-24小峰ビル5F
TEL 048(814) 3038
MAIL info@ogawa-gyousei.com

ペーパーレス化で頭もすっきり

「行政書士の書類は保管義務があるから、倉庫を借りたいほどのすごい量になる。だからといって、それらの書類を今さらスキャンしてPDF化する時間もない」。

ペーパーレス化に取り組もうと思っただのは、ベテランの先輩のこんなつぶやきがきっかけでした。気が付けば、開業二年の私の書棚も提出書類や資料で既にほぼ満



購入した画面モニター(左上)とiPad(手前)。今では外出先にiPadを持ち歩くようになりました

杯。パンクするのは時間の問題です。「取り組むなら早いうちがいよ」。先輩のアドバイスもあり、事務所ペーパーレス化計画を実行することにしました。

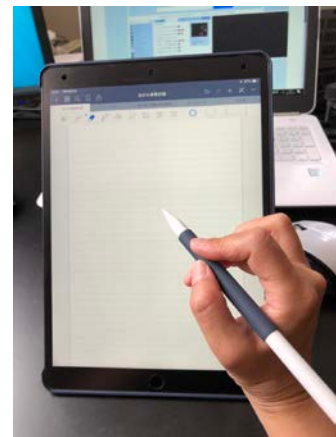
◆プリントアウトは最小限に

まず取り組んだのは、プリントアウトする量を減らすことです。

私の場合、作業はすべて一台のノートパソコンでしているの、参照しなければならぬ資料はその都度印刷し、それを見ながら書類を作成していました。でもペーパーレス化を目指しているのに、次々に印刷して紙を増やしているは本末転倒。プリントアウトは最小限にとどめたいところです。

そこで、大きめの画面モニター(写真左上)を購入。パソコンとモニターをケーブルでつなげば、一台のパソコンで二つの画面の操作が可能に。WEBからダウン

iPadで開いたノートアプリ。紙とほぼ同じように書くことができます



ロードしたPDF資料を印刷せず、モニター画面で見ながら、パソコンで作業ができるようにしました。これでかなり印刷する量が少なくなり、プリンターインクの節約にもなりました。

◆iPadに情報一元化

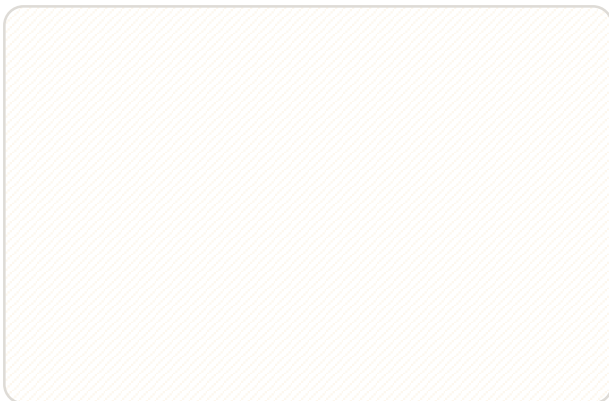
次はいよいよペーパーレス化の本丸、紙の資料のPDF化です。このため新たに購入したのがiPad。情報を一元化し、一台で見られるようにするのが目的です。

書類をざっくり分類すると、①新聞や雑誌などのスクラップ類②自分で書いたメモやノート③提出書類や配布資料などの紙類となるでしょう。①のスクラップ類については、これまでコピー機でコピーしていたものを、スキャナーアプリで撮影し、PDF化。ペーパーレス化できるだけでなく

コピー代もかからなくなりました。②の手書きメモについては、

アップルペンシルを使って、ノートアプリに記入。このアプリはPDFや画像を読み込んで書き込みをすることもできるので、情報をまとめるのに大変役立つと思います。③の紙類については、スキャナーを購入し、これまでの資料も含め順次にPDF化を進めています。

資料を保存・分類する作業をしていると、頭の中もすっきり整理されていく気がします。まだまだ試行錯誤中ですが、ペーパーレス化、一石二鳥の効果があるかも。



知っておきたい 法のハナシ

個人情報保護法は すべての事業者が対象に

今もニュース等で目にする個人情報流出事故。これはもはや大きな会社だけの問題ではありません。個人情報保護法が平成二十九年に改正され、小規模事業者や自治会、PTAなど個人情報を利用する全ての事業者が対象となっていることはご存



(政府広報オンラインより抜粋)

知でしょうか。それまで「五〇〇人以上の個人情報を利用する事業者」が対象だったのが、全事業者に拡大されたのです。

◆「プライバシーポリシー」策定をポイント

はざっくり言って以下の点です。①個人情報の取得の際は、利用目的を本人に知らせる②個人情報の利用は、利用目的の範囲内で③個人情報保管の際は、安全管理に留意する④個人情報他人に渡す際は、あらかじめ本人の同意を得る。

大会社は既に取り組んでいるところがほとんどですが、小規模事業者も対策が必要です。そして、中小事業者が一番簡単にできるのは「プライバシーポリシー」を策定することです。

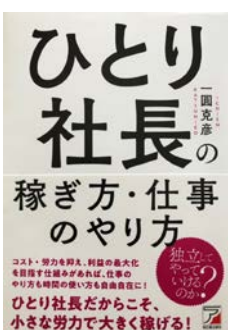
◆「匿名加工情報」活用へ

法改正により、もう一つ大きく変わった点は、個人を特定できないよう加工した「匿名加工情報」が、活用できるようになったことです。IoTなどの普及でビックデータ活用の加速は必至。そんな時代だからこそ、自分たちでルールを作り、お客様の個人情報をしっかり守っていききたいものですね。

本 おすすめ!

「ひとり社長の稼ぎ方・仕事のやり方」

著者は、年商150億円企業の社長からひとり社長までを経験。そのうえで個人事業主ではなく、自分で会社を作ったひとりで回していくのが人間関係に煩わされるストレスもなく社会保険的にも一番いいーというま



今年度は、私が所属する埼玉県行政書士会とサイタマレディーヌ経営者クラブの両方で、広報委員を引き受けることにな

す。

そして、会社を大きくするのではなく自分ひとりで回していくとき、何ができて、そのために何をしたらいいか。この本にはその具体的な方法がたくさん書かれています。呼んでもらえる講師になることで講演が営業手段となり、バックエンドのコンサルにつなげていく。手段としてメルマガ、ブログ、HPをフル活用するーという一連の流れは、お見事の一言。土業講師などの「先生業」には大変参考になる一冊です。(一圓克彦著、明日香出版社、千五百円)

りました。会の運営が分かるようになるのはもちろんですが、尊敬する先輩たちと一緒に活動させていただけることが何より勉強になります。及ばずながら精一杯やらせていただくと思います。

編集後記

わが家の最近のブームは釣り。埼玉は海なし県なので、早起きをして茨城や千葉、神奈川の釣りスポットへ家族で出かけています。一方、私の出身の富山県は海が近く、

釣りスポットも豊富。それなのに住んでいたときは釣りに興味はなく、一度も行きませんでした。離れたからこそ良さが分かる。故郷ってそんなものかもしれませんね。